

『恥』 作…ポチ子

心の中で思ったこと。

ある日突然、自分がスーパーマンになって、

周りの人から褒め讃えられて、

注目的になる。

そんな恥ずかしい妄想。

一人、部屋でニヤニヤしたりして。

でもそんな事知られたら恥ずかしい。

才能も無ければ、

努力もしない。

『恥』 作：ポチ子

ある日突然の突然が来ないかな、なんて、

ああ、恥かしい。

誰にも知られたくない。

だからかっこつけた言葉ばかり吐いて。

世界のことなんか、

ちっとも考えたことないけれど、

考えているフリ。

幼稚な自分を隠すため。

恥かしさに目隠し。